

灌漑分野での民主的取組（民主主義強靱化）事例 TICAD 発信によるインド太平洋への貢献

Contribution to the Indo-Pacific by Disseminating Examples of Democratic Efforts in the Irrigation field at TICAD

○森瀧 亮介*

○Ryosuke Moritaki

1. はじめに(問題意識)

(1)現代アフリカの課題：自由と民主主義への脅威拡大懸念

① 民主的取組制限農業(新植民地)

② 巨大資金背景非民主主義国農業

・アフリカは貧富格差大(ジニ係数大, 表 1)⇒非民主主義国開発進展に伴い非民主主義思想貧困層拡大懸念(灌漑局同時期在任非民主主義国専門家は局長へ Mao Zedong と記載赤表紙本譲渡)

(2)目的(対応策)

・自由と民主主義堅守のため、農業分野での民主主義強靱化事例をアフリカ全体発信
⇒底辺貧困層非民主主義思想拡大防止：アフリカは国数 50 以上で世界的影響力大

- ・世界的穀物危機⇒食料安全保障確保重要性(新自由主義グローバリズム課題明白化)
- ・対応事例提示：わが国無償灌漑取組＝民主的取組による農業農村継承と収益確保

国名	ジニ係数
ジンバブエ	0.432
南アフリカ	0.625
イギリス	0.324
アメリカ	0.45
日本	0.379

	わが国無償	民主的取組制限農業	非民主主義国開発
民主的取組、農家尊厳	農家尊厳重視	企業利益優先、農家尊厳制限、新植民地	非民主主義国利益優先、農家尊厳無視(隷属)
食料安全保障	確保	未確保	未確保
換金作物導入	食料安全保障確保、農家主体	民間企業主体(民間企業との契約栽培)	非民主主義国主体、非民主主義国決定
収益	向上	大幅向上	向上
農村社会継承	地域住民参加、共同体対応	共同体対応、農地活用制限で耕作放棄発生	非民主主義国の事実上の直轄地
不測事態発生時	政府および地域共同体対応	・耕作放棄地発生、気候変動被災、食料安全保障未確保で WFP 支援、飢餓懸念	? (非民主主義国の事実上の直轄地のため不明)

2. 民主的農業再建とは＝国民参加型農業再建意識醸成運動と民主的住民参画

(1)ワークショップ(WS)実施：土地改革による農業形態変貌⇒ドナー支援再開に際し国民全体参画による主体的運営管理⇒国民全体での農業再建意識醸成

(2)WS概要：A. 国民全体、B. 農業省、C. 農家の段階別テーマ設定意識醸成(表 2)

段階	A. 国民全体 WS 国民全体農業再建意識醸成	B. 農業省 WS 国家灌漑政策	C. 農家 WS 農家意識醸成

対象者	農業関係団体、農家、水機構、電力機構、ドナーや農家	政府(灌漑局・地方局等)職員	農家(水利組合)
			灌漑局、普及局、機械化局、市場機構、水機構、地方組織等
テーマ	灌漑整備、農業生産、収益、電気代等国民全体の関心事項	灌漑手法、市場、作物等	水利費、電気代、維持管理手法等、農家関心事項

3. わが国無償灌漑での最新技術活用民主主義強靱化農業開発(図1)

- ・関係者全体参画民主的取組農業農村継承事例提示
- ・無償灌漑による強靱な基盤整備と食料安全保障確保整備
⇒無償地区周辺は世界的食料危機の影響なし、気候変動被災回避(2019年サイクロン・イダイ襲来、マラウイ・ジンバブエ東部・モザンビーク災害、死者行方不明多)
- ・最新技術(インフラ施設, DX他)活用
- ・地域資源有効活用、循環型社会形成、SDGs

4. おわりに: アフリカ民主主義強靱化と人間の尊厳尊重 わが国無償灌漑事例 TICAD 発信

(1) わが国の世界的役割: 現在の危機は、民主主義を強靱化していくうえでの重要な機会 (JICA田中理事長のインタビュー)

(2) インフラストラクチャー、サプライチェーン、共同体強靱化による民主的農業農村継承事例 TICAD 発信

(3) 人間の尊厳尊重の民主主義堅守歴史上の偉人発信

- ・ネルソン・マンデラ(1918生), ロバート・ムガベ(1924生), マハトマ・ガンディー(1869生),
- ・「塩の行進」1930: 人間の尊厳尊重

(4) 共存共栄、四方皆同胞の平和と繁栄精神発信



参考文献

- ・森瀧亮介(2021): 社会的共通資本の重要性和グローバルフードバリューチェーン, 農業農村工学会誌89(4), 17-20
- ・JICA 田中理事長メッセージ(2022)

<https://www.jica.go.jp/recruit/shokuin/basis/message.html>

https://www.jica.go.jp/TICAD/ja/overview/message/20220822_01.html

※元 JICA 専門家ジンバブエ(2012 - 15), 元 JICA 農村開発部兼資金協力部参事役(2015 - 16)

キーワード: 農村計画, 社会計画